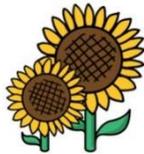


「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成

～あいさつをしよう・やくそくをまもろう・おもいやりをもとう～

泉佐野市立第三小学校



ICT機器(クロームブック)の有効活用

今年も梅雨の期間から気温の高い日が多く、学校でも熱中症対策に気を配る日々が続きました。そのような中、子どもたちは1学期の学習を終え、明後日から楽しみにしていた夏休みが始まります。

6月号で掲載しましたが、第三小学校は泉佐野市のICT特認校として、子どもたち1人1台のPC端末の有効活用についての研究を進めています。その成果もあり、学習場面での子どもたちは鉛筆やノートなどの文房具と同じように、ICT機器(クロームブック)を活用することができます。同時に、今後も社会で進むであろうデジタル化についての正しい理解や、様々な情報や情報機器を正しく活用するための教育(デジタル・シティズンシップ教育)も子どもたちに進めているところです。

しかし、昨今の新聞やテレビの報道では「法律や社会モラルに反した行動を動画サイトに投稿する」「メールや掲示板に、心ない書き込みをして事件になる」などが伝えられ、心が痛みます。

これからの社会を豊かに生きるために必要な資質・能力を育むためのツール(ICT機器)が、このような間違った使われ方をすることはとても残念なことです。

子どもたちは夏休みにクロームブックを持ち帰り、家庭学習に取り組みます。この機会にご家庭でもお子様のICT機器の活用に関心を寄せていただき、子どもたちと話し合っただけであれば幸いです。

【話し合いの例】

- ・ どのようにすれば、ICT機器と上手に付き合っていくことができるかを子どもたち自身が気づくことができるようにする(1学期に、子どもたちはメディアバランス宣言を行っています。そのことを話題にさせていただくのも有効です。)
- ・ どのような学習でICT機器を使っているのか、保護者も一緒に体験してみる(高学年には、「一緒にやらせてね。」と、低姿勢でお願い口調が良いかも…。)
- ・ 自然とふれ合う機会を持つ など



最後になりましたが、1学期は保護者の皆さまや地域の皆さまに温かいご支援、ご協力をいただき、まことにありがとうございました。2学期の始業式【8月25日(金)】には、子どもたちが元気な顔で登校してくれることを願っております。

校長 泉谷 一

※学校での日々の様子や情報はHPにて更新中です。